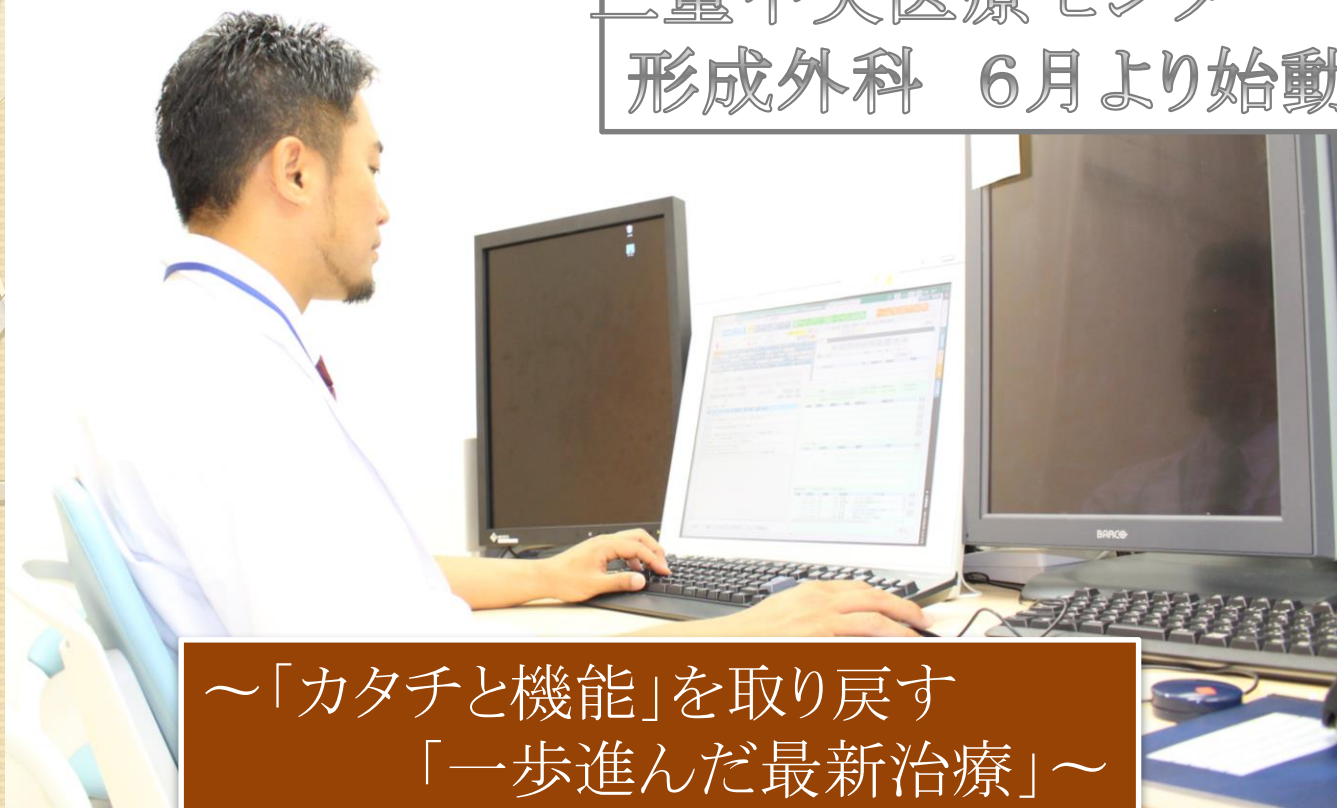


三重中央医療センター 形成外科 6月より始動



～「カタチと機能」を取り戻す
「一歩進んだ最新治療」～

【形成外科のご紹介】

「形成外科って何を治療しているの？整形外科とどう違うの？美容整形のことかしら？」と、よく訊かれます。そんな皆さんに、少しでも当科を知って頂きたいと思います。

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手技や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、みなさまの生活の質”Quality of Life”の向上に貢献する、外科系の専門領域です。

「カタチと機能」を取り戻し、人生を前向きに生きるお手伝いをしたい。その想いを胸に、皆様一人ひとりの状況や希望をお聞きした上で、手術、内服・軟膏治療や最先端の顕微鏡手術などを組み合わせた治療に取り組んでいます。

【取り扱い疾患】

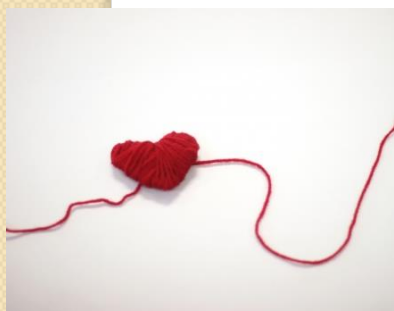
当科では、悪性腫瘍や外傷による欠損に対する再建外科、小児先天異常、外傷、きずあとの治療、皮膚・皮下腫瘍、眼瞼下垂などの治療を行っています。下記に記載した疾患の治療には特に力を入れています。

<リンパ浮腫>



子宮頸がんや子宮体がん、乳がんなどの術後性のリンパ浮腫や原発性リンパ浮腫に対してリンパ管静脈吻合やリンパ移植を行います。また、リンパ浮腫外来も併設しており専門看護師らとのチーム医療を行います。

<血管奇形>



静脈奇形やリンパ管奇形、動静脈奇形などの脈管の奇形に対して硬化療法や塞栓療法、手術および再建などを行います。

<頭頸部再建>



舌などの口腔内にできた悪性腫瘍や顔面に認める悪性腫瘍の際に耳鼻咽喉科、頭頸部外科、眼科、脳外科などと合同で手術をして治療にあたります。形成外科では腫瘍切除の際にできた欠損部の再建を担当いたします。

<乳房再建>



現在、日本における女性の癌罹患率1位となった乳がん。手術により失うこととなる乳房に対し当科ではインプランによる再建やおなかの組織などを使う自家組織移植などそれぞれの患者様に合わせて再建をいたします。

<小児先天奇形>



多指症や合指症などの手指の先天奇形、埋没耳や垂れ耳、小耳症などの耳介奇形、その他に臍突出や口唇裂、顔面半側萎縮症などさまざまな小児先天奇形に対し装具や手術などにより治療を行います。

【診療案内】

外来:水曜午前

	月	火	水	木	金
午前	-	-	石浦 良平	-	-
午後	-	-	-	-	-

【お問い合わせ】

三重中央医療センター

〒514-1101 三重県津市久居明神町2158-5

Tel : 059-259-1211(代表) (地域医療連携室)